

大軍拡・大増税

岸田内閣の暴走



「敵基地攻撃能力」「軍事費 43 兆円」「大増税」—岸田首相は、戦後の国のあり方を根底からくつがえそうとしています。県政とともに、国の政治のあり方が問われています。日本共産党は、結党以来100年、「反戦平和」をつらぬく党として、この危険な動きとキッパリ対決します。

県議選 3月31日告示・4月9日投票



憲法を暮らしに生かし 子どもを大切にする県政を

日本共産党

●春日部市に県の施設である児童相談所の設置を
埼玉県内で20万都市に児童相談所がないのは春日部市だけ。
増え続ける児童虐待に対応するために児童相談所が必要です。

●小・中学校全学年で、「少人数学級」に
すべての子どもにゆきとどいた教育の実現には、先生を増やして
「30人以下の少人数学級」にすることが重要です。

●学校給食を完全無償化に
学校給食は「教育の一環」、国・県の責任で完全無償化を求めます。

●物価高騰から、暮らし・営業を守る
消費税を5%に引き下げ、最低賃金を時給1500円に。インボイス中止。

●ジェンダー平等社会を実現
選択的夫婦別姓・パートナーシップ制度実現、セクハラ・性暴力の根絶を。

●「気候危機」対策の強化
原発再稼働・新設をやめ、再生可能エネルギーの普及を。

「戦争国家」づくりは
許しません

戦前の教師は、忠君愛国の教育によって、教え子を戦場に送り、多くの教え子を亡くしました。

戦後の教師は、「教え子を再び戦場に送らない」と誓い、民主主義に根ざした教育をすすめてきました。私も、教師として市議会議員として、その思いで活動してきました。

いま、岸田自公政権が強引にすすめるようとしている「軍拡」は、日本の「平和憲法」をないがしろにして、「戦争国家」にするもので、到底許すことはできません。みなさんと力をあわせて撤回を求め全力をつくします。

「子どもたちに平和な未来」を、ご一緒につくりましょう。

松本ひろかず

松本ひろかず

日本共産党前市議団長

生活相談 365日

あなたの身近な相談相手

新春日部

2023年1・2月号外

日本共産党春日部市委員会 〒344-0062 春日部市粕壁東 6-7-12
電話 048-748-5159 FAX 048-748-5179
松本ひろかずさんの活動を紹介します。

ホームページは

松本ひろかず

